

## 第 3 5 回北海道秋季馬術大会実施要項

- 1 主 催 北海道乗馬連盟 公 認 公益社団法人 日本馬術連盟
- 2 主 管 北海道大学馬術部
- 3 期 日 令和3年9月17日(金)～令和3年9月19日(日)
- 4 障害審判長 広瀬春行 馬場審判長 松下敏昭 コースデザイナー 加藤結
- 5 会 場 ノーザンホースパーク 苫小牧市美沢114-7
- 6 日程及び競技種目

第1日 9月17日(金) 12:00～16:30

フレンドシップ競技(80cm以下クラス・100cm以下クラス・110cm以上クラス)

第2日 9月18日(土)

競技種目		実施要項	
障害馬術競技	1	標準小障害 A Part1	H100cm 以内 W120cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	2	少年小障害 A Part1	H100cm 以内 W120cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	3	公認・標準中障害 D Part1	H110cm 以内 W130cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	4	標準中障害 D Part1	H110cm 以内 W130cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	5	少年中障害 D Part1	H110cm 以内 W130cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	6	公認・標準中障害 C Part1	H120cm 以内 W140cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	7	標準中障害 C Part1	H120cm 以内 W140cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	8	公認・標準中障害 B Part1	H130cm 以内 W150cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	9	標準中障害 B Part1	H130cm 以内 W150cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	10	公認・標準中障害 A	H140cm 以内 W160cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	11	標準中障害 A Part1	H140cm 以内 W160cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	12	標準小障害 B part1	H90cm 以内 W110cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	13	少年小障害 B part1	H90cm 以内 W110cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	14	標準小障害 C part1	H80cm 以内 W100cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	15	少年小障害 C part1	H80cm 以内 W100cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	16	ステップアップジャンピング	H60cm 以内 W90cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1

競技種目		実施要項	
馬場馬術	1	公認 L1 課目	JEF L1 課目 2013
	2	L1 課目	JEF L1 課目 2013
	3	少年 L1 課目	JEF L1 課目 2013
	4	L1 課目 ノーザンカップ	JEF L1 課目 2013 参加条件参照

競技	5	公認 M1 課目	JEF M1 課目 2013
	6	M1 課目	JEF M1 課目 2013
	7	S1 課目	JEF S1 課目 2013
	8	ワンスター課目 part1	FEI 総合馬術競技ワンスター 2021 馬場馬術課目
	9	A4 課目 part1	JEF A4 課目 2013
	10	A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013
	11	少年 A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013

第 3 日 8 月 23 日 (日)

	競技種目	実施要項	
障害馬術競技	17	標準小障害 A Part2	H100cm 以内 W120cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	18	少年小障害 A Part2	H100cm 以内 W120cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	19	公認・標準中障害 D Part2	H110cm 以内 W130cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	20	標準中障害 D Part2	H110cm 以内 W130cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	21	少年中障害 D Part2	H110cm 以内 W130cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	22	ダーレージャパンジャンピング	H110cm 以内 W130cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	23	公認・標準中障害 C Part2	H120cm 以内 W140cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	24	標準中障害 C Part2	H120cm 以内 W140cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	25	公認・標準中障害 B Part2	H130cm 以内 W150cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	26	標準中障害 B Part2	H130cm 以内 W150cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	27	公認・標準中障害 A Part2	H140cm 以内 W160cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	28	標準中障害 A part2	H140cm 以内 W160cm 以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	29	標準小障害 B part2	H90cm 以内 W110cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	30	少年小障害 B part2	H90cm 以内 W110cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	31	標準小障害 C part2	H80cm 以内 W100cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
32	少年小障害 C part2	H80cm 以内 W100cm 以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1	

	競技種目	実施要項	
馬場馬術競技	12	A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013
	13	少年 A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013
	14	ステップアップ A2 課目	JEF A2 課目 2013 参加条件参照
	15	A3 課目	JEF A3 課目 2013
	16	A5 課目	JEF A5 課目 2013

17	公認 L2 課目	JEF L2 課目 2013
18	L2 課目	JEF L2 課目 2013
19	少年 L2 課目	JEF L2 課目 2013
20	少年馬場馬術	FEI ジュニアライダー個人競技 2009
21	公認 M2 課目	JEF M2 課目 2013
22	M2 課目	JEF M2 課目 2013
23	S2 課目	JEF S2 課目 2013
24	ワンスター課目 part2	FEI 総合馬術競技ワンスター 2021 馬場馬術課目
25	セントジョージ賞典	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009

## 7 参加資格

- (1) 参加選手は、申し込み時に北海道乗馬連盟の会員であること。
- (2) 中障害以上の障害飛越競技及び L1 課目以上の馬場馬術競技に参加する選手は、JEF 騎乗者資格 B 級または全日本学生馬術連盟 SA 級（またはそれらと同等）以上の騎乗者資格を取得していることが望ましい。
- (3) 小障害以下の障害飛越競技及び A4 課目以下の馬場馬術競技に参加する選手であっても、JEF 騎乗者資格 C 級以上を取得していることが望ましい。  
本連盟は資格を有しない選手に対し、競技中の危険防止のためにも早急に取得することを推奨する。  
中学生以下の選手は、保護者の承諾書を必要とする。
- (4) 参加馬は申込時において（公社）日本馬術連盟もしくは北海道乗馬連盟の登録馬であること。
- (5) 公認競技について  
日本馬術連盟公認障害馬術競技会（1 スター）及び日本馬術連盟公認馬場馬術競技会として開催します。
- ① 障害馬術競技 第 3・6・8・10・19・23・25・28 競技は JEF 公認競技となります。
  - ② 馬場馬術競技 第 1・5・17・21・競技は JEF 公認競技となります。
  - ③ 認定種目の出場は、別添「日本馬術連盟公認種目参加調査書」をご記入ください。
  - ④ 認定種目に出場する選手及び馬匹は、日本馬術連盟の登録が完了していること。
  - ⑤ 認定種目に出場する選手は JEF 騎乗者資格 B 級以上を取得していること。
  - ⑥ 障害の認定種目に出場する馬匹は「ポイント対象グレードの宣言」が完了していること。
  - ⑦ 認定種目は、同一馬 1 競技 1 回限りの出場とし、オープン参加としても出場できない。
- (6) 障害馬術競技第 16 競技ダーレージャパンジャンピングの出場馬は過去において JRA または地方競馬の競走馬であった履歴を有すること。また、馬場馬術競技第 3 競技ノーザンカップの出場馬は、過去において JRA または地方競馬の競走馬であった履歴を有し、登録抹消後 5 年以内あるいは未出走馬の場合 7 歳未満であること。
- A. 障害馬術競技第 16 競技ダーレージャパンジャンピング 賞金あり

## 8 参加条件

- (1) 競技中の人馬の事故に対して、主催者は応急処置をするが、事故の責任は一切負わない。
- (2) 参加選手は、必ず傷害保険に加入し、未成年者は保護者の同意を得ていること。
- (3) 同一馬の出場回数は、1日あたり原則5回までとする。
- (4) 同一種目への出場は、1選手3頭までとする。
- (5) 少年が一般種目に出場することはできるが、同種競技少年種目に同一人馬で出場することはできない。 少年：高校生年齢以下の選手。 一般：少年以外の選手。
- (6) 馬場馬術競技 A2 課目と L1 課目は、重複して出場することができる。
- (7) 馬場馬術ステップアップ A2 課目において以下4点の道具の使用を許可する。長鞭（120cm以内）、ティーディマン手綱、バランシングレーン、騎乗者のボディプロテクター、これ以外の道具の使用を希望する人馬は、競技開始前までに馬場審判長まで申し出ること。
- (8) 小障害 A,B,C, 中障害 D クラスでは、同一馬での出場回数に制限を設けない。  
但し、副賞として賞金がある場合、最初に出場した人馬の成績のみを考慮する。
- (9) 中障害 B,C クラスで、同一馬が複数回は出場する場合、2回目以降の人馬をオープン参加とする。
- (10) 馬場 A2、A3 は安全アブミの使用を許可する。

## 9 審判規程

国際馬術連盟審判規程及び日本馬術連盟競技会規程を準用する。

## 10 参加料および参加申込について

## (1) 参加料

一般選手	5,500 円	
少年選手	4,500 円	
小障害飛越競技 B・C	3,000 円	
馬場馬術 A2 課目	3,000 円	
参加乗馬登録料	5,000 円	／1頭
仮厩舎使用料	3,000 円	／1頭
フレンドシップ競技	3,000 円	
	4,000 円	* 競技開始後の追加エントリー

## (2) 参加申込方法

所定の用紙に必要事項を記入し、下記 大会事務局宛に E メールまたは FAX  
で関係書類を送信し、同時に参加費用を指定口座に送金する。

## (3) 申込先

〒062-0905

札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道総合体育センター内

北海道乗馬連盟 大会事務局

TEL / FAX. 011-833-2252

Eメールアドレス hef@royal.ocn.ne.jp

指定口座 北洋銀行 豊平支店 普通預金

口座番号 1249771 口座名 北海道乗馬連盟競技

(4) 申込期限

令和3年8月30日(月) 必着

(5) 参加申込にあたっての注意事項

- ① 申込に関わるすべての提出書類において、記入漏れが一切ないように留意すること。
- ② 申込書類の提出と参加料及び参加乗馬登録料等の納入は申込期限までに行うこと。  
なお、一度納入された参加料及び参加乗馬登録料等は、競技不実施の場合を除き、如何なる理由があっても返却しない。
- ③ 参加申込後の選手および馬匹の変更は、大会事務局宛に書類(FAX可)での申し出があった場合に限り認めるが、1エントリーにつき1,000円の変更手数料を徴収する。ただし、大会3日前(開催週の火曜日)までは、変更手数料を減免する。
- ④ 追加エントリー(令和3年9月17日以後の参加申し込み)は、競技の進行に支障のない範囲で認めるが、1エントリーにつき1,000円の追加手数料を徴収する。ただしステップアップジャンピングについては、追加手数料は徴収しない。

1.1 周知事項

- (1) 選手会は、9月17日(金)17:00から審判棟1階で開催する。選手会には、各団体2名以内の参加とし、打ち合わせの内容を会に参加できなかった選手、関係者へ伝えてください。
- (2) 参加人馬登録名簿には、出場選手の騎乗者資格(保有者)を記入。メディカルカード兼コロナ対策(誓約書1)は選手毎に1枚ずつ、選手以外も来場者カード(誓約書2)を1枚ずつ記入のうえ、必ず提出してください。参加団体ごとに健康観察・行動記録表をつけてください。
- (3) 落馬発生時は主催者側の指示に従ってください。
- (4) 競技者及び関係騎乗者は、競技場、待機馬場及び練習場へ乗馬で入場する際は、防護帽を着用することとし、着用していない騎乗者は入場を認めません。また、危険防止のため、防護帽は脱落しないよう恒久的に取り外しが出来ない顎紐がシエル部に3点以上で固定されたものを確実に装着されなければなりません。
- (5) 徒歩での表彰式は行いません。表彰状等を審判棟1Fの団体別封筒などに準備します。入賞

された人馬へお渡しください。表彰は最大3位入賞までとします。また、馬場馬術競技においては、得点率が45%以上でなければ入賞の対象としません。

- (6) 馬輸送費の一部を補助します。
- (7) 馬糧は支給しませんが、敷き料は支給します。
- (8) 主催者は選手の宿泊施設を斡旋しませんので、各自で用意して下さい。この度は選手の研修棟の宿泊使用できません。
- (9) ホースマネージャー（各団体1名）の宿泊を希望される団体は、については、ノーザンホースパークの研修棟宿泊予約書により直接申し込んで下さい。
- (10) 競技中に撮影された写真は、HP・各メディア等で用いられることがありますので、ご了承ください。

#### 1.2 参加馬の入厩条件及び馬場馬術競技場の馴致

- (1) 入厩期間は、9月17日（金）から9月19日（日）までとします。なお、厩舎割り当ては、当日会場に掲示しますのでご覧下さい。
- (2) 入厩届けは、参加申込書類に添付して大会事務局に提出して下さい。
- (3) 参加馬は、今年度の総会において配布した「ノーザンホースパーク馬の入厩検疫について」2021年4月通達に従ってください。
- (4) 入厩に際しては、馬運車到着後直ちに予防接種等証明書と健康手帳をノーザンホースパーク・インドア事務所に提出し、入厩の了承を得てから入厩して下さい。
- (5) 馬場馬術競技場は、大会第1日の13時から16時30分まで自由に使用することが出来ます。（ただし、馬場馬術競技出場馬のみ）
- (6) 9月17日（金）から9月19日（日）の競技終了までの大会期間中に競技以外での障害のメインアリーナの使用はできません。（ノーザンホースパーク、ノーザンファームは除く）
- (7) 入厩馬は競技に出場する参加馬のみとします。

#### 1.3 乗馬振興奨励金について

競技会終了後に各団体に振込みます。

#### 1.4 注意事項

- (1) ノーザンホースパークに入園の際には、入口で必ず通行証を提示して下さい。通行証を所持していないときは、所定の入園料を支払って下さい。このことは、競技に関わる全ての人に該当しますので、各団体の会員の皆様に周知徹底して下さい。
- (2) 競技会関係者の方々は、ノーザンホースパークに来園している観光客に対し、親切丁寧に対応していただきますようお願いいたします。